

## 国立大学法人富山大学人間発達科学部教員公募

1. 募集人員 講師又は特命講師 1 名
2. 所属 人間発達科学部発達教育学科
3. 専門分野 国語科教育
4. 担当教育部等 人間発達科学部 発達教育学科 学校教育コース  
大学院人間発達科学研究科 発達教育専攻（修士課程）
5. 担当授業科目 学部担当授業科目：国語、国語科教育論、国語科教育法Ⅰ、国語科教育法Ⅱ、国語科教育法Ⅲ 等  
教養教育科目：専門分野に応じた講義  
大学院担当授業科目：専門分野に応じた講義  
※組織改革前の現授業科目  
※将来の組織改革に伴って、担当授業科目に変更が生じる可能性があります。
6. 採用予定年月日 平成 30 年 1 月 1 日以降の早い時期
7. 応募資格 (1) 当該領域に関して修士以上の学位を有していること又はそれと同等の能力を有すると認められる者  
(2) 大学院修士課程の授業・研究指導ができること  
(3) 特命講師の場合は、平成 29 年度末年齢が 40 歳未満の者（雇用対策法施行規則第 1 条の 3 第 1 項第 3 号の二の特定の年齢層の雇用を促進する国の施策による募集のため）  
【国の施策である、文部科学省の国立大学改革強化推進補助金（国立大学若手人材支援事業）は、平成 29 年 7 月採択済み。なお、同事業の年齢制限に基づき、応募条件を設定しております。詳細は、本学総務部人事企画課（076-445-6017）までお問合せ下さい。】  
※平成 31 年度以降、教職大学院への異動が生じる可能性があります。  
(4) 富山市又はその近郊に居住できること
8. 提出書類 (1) 履歴書（様式 1）  
（注）右肩に顔写真をはり付けること  
(2) 教育研究業績書（様式 2）  
（注）研究業績リストの作成に際しては、論文、著書、総説、学会講演・発表、その他に分類して、それぞれ発表年月日順に記載したもの。共著・分担執筆については、本人の担当部分を明記すること。代表的なもの 5 編に○印を付けること。  
(3) 全研究業績の実物（コピー可、各 1 部）  
(4) 主要業績 5 編の概要（各 500 字程度）  
(5) 現在までの教育・研究・社会活動等の主な成果（2,000 字程度）  
（注）実績の中に過去 5 年以内における競争的資金の獲得状況も記述すること  
(6) 最終学歴の証明書（コピー不可）  
(7) 提出書類は A 4 判用紙で統一すること（研究業績の実物、推薦書はその限りでない）、履歴書（様式 1）及び教育研究業績書（様式 2）については、紙媒体と CD-ROM 等の電子媒体の両方を提出すること  
※様式は、富山大学のホームページの教職員採用情報からダウンロードのこと

<http://www.u-toyama.ac.jp/outline/employ/index.html>

提出書類に含まれる個人情報、選考及び採用以外の目的には使用いたしません。

9. 応募締切 平成 29 年 9 月 29 日（金曜日）（必着）

10. 選考方法 書類選考後、面接を行います。

（その際の旅費等は、ご自身で負担願います。）

11. 書類送付先および問い合わせ先 〒930-8555 富山市五福 3190

国立大学法人富山大学人間発達科学部環境システム学科 西田谷 洋

TEL 076-445-6308

E-mail [nisitaya@edu.u-toyama.ac.jp](mailto:nisitaya@edu.u-toyama.ac.jp)

（注）コピーする場合は、@を半角にしてください。

※封筒に「国語科教育教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留にて郵送してください。

※応募書類は原則として返却いたしません。

（返却を希望する場合は、宛先を記した返信用封筒（料金分の切手又は着払いの伝票を貼付したもの）を同封してください。）

12. 待遇等 労働条件については、本学職員就業規則によることとします。

給与は学歴・職務経験等を考慮して決定されます。

本学では、従来の給与制度と併用して、平成 27 年度より年俸制を導入しております。

本公募による採用の際にも、採用決定者が希望した場合には、年俸制を適用することが可能です。（希望されない場合は従来の給与制度を適用します。）

特命講師として採用の際は、年俸制を適用します。なお、本学の定める期間の満了後、講師となります。（給与制度は、その際にあらためて希望できます。）

制度の詳細につきましては、ご希望に応じて情報提供を行います。

給与に関する問い合わせ先：総務部人事企画課 076-445-6524

### ○富山大学では男女共同参画を推進し、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

文部科学省平成 27 年度科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特色型）」の採択を受けて、出産・子育て・介護などのライフイベントのため、研究を中断した女性研究者の支援や、国際的視野に富む女性研究者の育成に取り組んでいます。

〔富山大学男女共同参画推進室〕<http://www3.u-toyama.ac.jp/kyodoss/>